

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	あゆみん福山新涯2号店		
○保護者評価実施期間	2/1/2025 ~ 2/28/2025		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33世帯	(回答者数) 33世帯
○従業者評価実施期間	2/1/2025 ~ 2/28/2025		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数) 10名
○事業者向け自己評価表作成日	2/28/2025		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	集団活動だけでなく、小集団での活動機会を設け、個々のできることを増やしています。	子供たちが困っていることにフォーカスし、対人と学習グループに分け、より細かい支援を行っています。	ひと月を通して、活動内容のレベルアップをはかっています。 ”できてうれしい”、”次もやってみたい”という自己肯定感も高められ、スタッフも少人数と言うこともあり、より子どもたちのニーズに応えられています。
2	自立活動、食への関心、SST、実験、音楽など、学校だけではできない体験を実施しています。 また、子供たち主体で何事にも行動できるよう、子ども会議を定期的に開催し、それを実行に移しています。	固定曜日の利用者様が多い為、活動内容が偏らないよう月の計画を立て実行に移しています。児童の苦手分野を集団活動の遊びとして取り入れ、自然と苦手分野に触れる機会を設けています。 子どもたち主体の活動としては、室内の清掃や集団活動の内容も考えてもらっています。	子供たちが”楽しい”と思える活動を大前提に他事業所の取り組みを参考にさせて頂いたり、子どもたちが”やってみたい、やりたい”という活動を一緒に考え実行しています。
3	地域交流に力を入れています。	地域の「こども食堂」を利用させて頂いたり、地域のイベントの参加や余暇活動の充実を図っています。	子供たちにたくさんの社会経験を積んでもらい、それを将来の自信に繋げています。公共交通機関の利用や買い物、公共施設の利用方法など、自立に向けての支援を図っています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常時の時等の対応は、法令に順守し取り組んでおりますが、保護者様への実態把握が伝わりきれていない部分があるので改善に努めて参ります。	訓練などを実施した日はブログや、連絡帳、送迎時等に保護者様へご報告しておりますが、実施日でない保護者様には伝わりきれていない所があります。	保護者様全体に、訓練実施内容が行き届くようにお便りや掲示板等を活用する工夫が必要だと考えます。
2	他関連事業所との連携に関しても保護者様への実態把握が伝わり切れていない部分があるので改善に努めて参ります。	必要に応じて連携を取らせて頂いておりますが全保護者様に弊社が連携を取らせて頂いていることが伝わり切れていないと考えます。	学校行事のフリー参観等に参加し、先生方とも送迎時などで定期的に連携を取れるよう工夫が必要と考えます。 その上で保護者様に連携内容を伝えていきたいです。

3	父母会の活動等の開催については、コロナ禍もあったため、実施できていない状態です。	保護者様は、お仕事をされている方が多く、父母会を希望されている方が少なく、ほとんどの保護者様が必要と感ぜられていないようです。	全員参加は、難しい為、希望者のみの開催を検討し、保護者様のニーズに合わせて、弊社の見学や相談できる環境づくりができるよう取り組んでいきたいです。
---	--	---	--